

第2次あま市総合計画 後期基本計画策定に係る見直し検討資料

基本目標Ⅰ 安全で安心に暮らせるまち

施策1 防災対策の充実により安全が確保されたまちをつくります

①消防・救急 ②防災

【基本方針】

消防・救急体制、防災対策の強化により、災害に強い安全なまちづくりを推進します。／ 安全・安心の実現に向けて、市民、市民活動団体、事業者、学校と連携・協働して取り組むことができるまちづくりに努めます。

【前期基本計画の成果指標の評価】

成果指標名	策定時 令和2(2020)年度	中間値 令和7(2025)年度	目標値 令和13(2031)年度	進捗状況
消防・救急体制の満足度		87.6%	86.0%	◎ (達成)
地震や水害などの防災対策の満足度				
自主防災訓練の参加者数				

○前期基本計画に設定した成果指標に対する中間地点（令和7年度）での進捗状況と評価です。

○後期基本計画素案では、中間地点で目標値を上回っているものについては新たな数値目標を、施策の方向性の展開により見直しが必要なものには新たな成果指標を検討することとなります。

○市民病院の指定管理者制度導入
目標値を上回っています。

○自主防災訓練参加数は策定時より増加しています。

【アンケート調査における満足度結果（平均値）】

満足度	平均値 令和2(2020)年度	平均値 令和7(2025)年度	※エリア	傾向
消防・救急体制の充実		3.14	推進	↗ (+0.03)
地震や水害などの防災対策		2.74	重点	↗ (+0.08)

○アンケート調査の結果では、防災対策の満足度は平均値（2.81）を大きく上回っています。

○今後のまちづくりに関して重要視されている施策は、防災対策が44.3%と最も高くなっています。

○後期基本計画策定にかかるアンケート調査における市の現状評価（令和7年度）と、前期基本計画策定時（令和2年度）の評価との比較です。（資料1参照）

○※エリアは、各施策分野の現状評価を分類したものです。
重点：重要度高 満足度低 推進：重要度高 満足度高
促進：重要度低 満足度低 継続：重要度低 満足度高

【社会情勢等の変化】

○防災庁の創設（令和6（2024）年）により、防災対策の重要性がさらに高まっています。

○「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」では、液状化や津波浸水、名古屋市を含めた県西部や知多半島、渥美半島の広範囲で震度は6弱以上になると予想されています。

○あま市では、本庁舎が市域の中心部に位置することにより、多くの避難所との距離が近接することで、中枢防災拠点として、災害時の迅速で効果的な対応が期待されます。

○近年、全国各地で下水道管等の老朽化が進み、インフラ長寿命化計画（行動計画）に基づき、実施しながら、優先順位を踏まえた整備が進められています。

○前期基本計画策定後に国、県、市等で発生し、後期基本計画策定にあたり、考慮する必要のある社会情勢等の変化を挙げています。

【アンケート調査の結果】

○市が力を入れて取り組むべき防災対策についてみると、「河川などの災害発生危険箇所の整備」が51.1%と最も高く、次いで「避難場所や避難道路などの整備」が47.5%、「飲料水・食料・毛布など非常用物資の備蓄」が38.5%となっています。

○令和7年度に実施したアンケート調査の結果のなかで、後期基本計画策定にあたり、特に着目した内容を挙げています。（資料1参照）

■市の防災対策について、どの項目に最も力を入れて取り組むべきか（全体（有効回収数=1,176））

項目	割合
河川などの災害発生危険箇所の整備	51.1
避難場所や避難道路などの整備	47.5
飲料水・食料・毛布など非常用物資の備蓄	38.5
高齢者・障がい者など災害弱者の保護体制の確立	29.3
救急医療体制の整備	27.2
災害時に情報を共有できる体制の整備	24.4
建築物の耐震化の促進	16.9
防災関連情報の提供	10.7
市民の防災意識の高揚と自主防災組織の育成	8.2
その他	1.7
不明・無回答	2.5

資料：第2次あま市総合計画後期基本計画策定等に関するアンケート調査 79 頁

○中高生アンケートでは、「防災・防犯対策の充実」を市の魅力と思うが10.2%、一方で不足していると思うが14.5%となっています。

（第2次あま市総合計画後期基本計画策定等に関するアンケート調査 137 頁・141 頁）

【総合計画審議会、まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会からの意見】

○自治会・町内会に入っていないと地域のつながりができず、防災訓練や災害時の近所同士の声の掛け合いや助け合いができない。

○自主防災会で細かい防災訓練をしている一方、訓練が形式的で、実際の災害時には役に立たない。

○東南海地震が必ず起きると言われている中で、ライフラインの確保が重要である。

○消防団と町内会や地域コミュニティとの連携など、横のつながりの強みについていわれている。

○昨年度実施した審議会等にていただいたご意見を挙げています。

【市長公約】

- 福祉避難所の設立 “福祉避難所創設で、被災者の生活支援を図ります。”
- 防災機能を持つ公園の整備 “かさ上げた防災機能を持つ公園を整備します。”
- “水害に備えた貯水施設や排水ポンプ場の整備”
- 避難施設や防災体制の強化 “運営促進、水とトイレの備蓄量増でもしもの時の安心を”
- 各施策分野について、関連する市長公約を挙げています。

【後期計画期間における課題】

○消防・救急体制の充実が必要です	『特にご意見をいただきたい部分』 ○この資料にある【前期基本計画の評価】【アンケート調査の結果】【社会情勢等の変化】【審議会等の委員からの意見】【市長公約】を踏まえ、後期基本計画期間の課題について検討したものです。 ○赤字斜体となっている部分が、後期基本計画策定にあたり市において見直した部分となります。
・ 緊急事案の多様化や救急出動要請の増加	
・ 緊急時の受け入れ態勢の指導	
○防災対策の充実が必要です	
・ 平坦な地形と多くの河川による浸水リスク	
・ 迅速な復旧作業が必要	
・ 近隣住民同士のつながりの希薄化	
・ 高齢者・障がい者など災害時の脆弱性	
・ 避難場所の整備（追加）	
・ 備蓄品の備蓄場所の整備（追加）	
○インフラの老朽化対策が必要です（追加）	
・ 道路、橋梁、排水路等の老朽化が進行している（追加）	
・ 災害時の機能確保に向け、計画的な維持管理と施設更新が必要（追加）	

【見直しの視点】

- 避難場所の整備、非常用物資の備蓄の充実
- 災害弱者への保護体制の確立
- 排水施設の整備に加え、老朽化対策及び更新の推進
- 河川環境整備について、災害時の機能確保に向けた取り組みの強化
- 【後期計画期間における課題】を踏まえた後期基本計画期間の施策の展開方向の見直しの視点について検討したものです。

【施策の展開方向】見直し対象は下図の施策の展開方向及び成果指標の部分となります。

施策	施策の展開方向
消防・救急	消防拠点の整備・充実、広域消防体制の強化など、消防・救急体制の充実・強化を図ります。
	市民病院を運営する指定管理者との連携を図り、地域の中核病院としての機能の充実と災害時における病院機能の維持に努めます。
	地域の消防活動の担い手確保や、消防団・自主防災組織の活動支援・人材育成に努め、地域消防力のさらなる強化を図ります。
防災	新庁舎を防災拠点施設と位置づけ、防災拠点と地域間の連携を強化します。
	災害前における防災や減災対策、災害発生後における復旧復興の迅速化を目指し、防災体制の整備を推進します。
	避難が困難な方の避難支援体制の充実や、災害情報などの迅速な情報提供体制の整備における情報発信の多重化に努めます。

	災害時において、特に配慮を必要とする方の避難所として、福祉避難所を整備します。（追加）
	避難行動要支援者名簿の提供同意者に関する個別避難計画の作成を促進します。（追加）
	災害時の医療に関する調整が必要な場合は、海部医療圏内で市町村圏域を越えた調整を行い、医療救護活動の円滑な実施を図ります。
	市民の防災意識の高揚や市民の自発的な防災活動を促進します。
	地域の住民が協力し、助け合うこと（共助）の重要性について認識を深めることを促進します。
	自主防災組織の支援・育成や自主防災組織同士の協力体制の強化を図ります。
	住宅の耐震化を促進する取り組みの充実を図ります。
	排水路や排水機場などの排水施設の整備やについて、老朽化対策を踏まえた計画的な維持管理及び更新を推進し、排水能力の向上を図ります。
	愛知県などの河川管理者や地域住民と連携して、災害時の機能確保に配慮した河川環境の整備を促進します。

〈成果指標〉 消防・救急

指標名	定義	現況値 (令和2(2020)年度)	中間値 (令和7(2025)年度)	目標値 (令和13(2031)年度)
消防・救急体制の満足度	消防・救急体制に満足している人の割合	85.9%	87.6%	86.0% 88.0%

〈成果指標〉 防災

地震や水害などの防災対策の満足度	防災対策に満足している人の割合	64.1%	70.6%	74.0%
自主防災訓練の参加者数	防災訓練の1年間の延べ参加者数	5,280人 (令和元(2019)年度)	6,220人	7,000人

- 『特にご意見をいただきたい部分』
- 【後期計画期間における課題】を踏まえた後期基本計画期間の施策の展開方向の見直しについて検討したものです。
- 赤字斜体となっている部分が、後期基本計画策定にあたり見直した部分となります